

3年生の梨畑見学③ (6/14)

3年生の子ども達が紺野果樹園の梨畑見学に行きました。果樹園のご主人・紺野淳様より、この時期の梨畑での仕事「袋かけ」についての話をお伺いすることができました。

この時期の梨は、直径3センチメートルくらいの大きさになってきます。しかし、小さいながらも形はりっぱな梨の形です。6月の初旬から2週間程度かけて虫や病気、鳥などから梨を守るために紙袋をかける作業を行います。梨を直接手で持つととれてしまうので軸を持って袋が梨にあたらないようにそっと入れていき、口の部分を針金で縛ります。軸が短かったり、木の枝が邪魔をしたり、入れ忘れがないようにするため袋かけはとても苦勞する作業だそうです。



〈紺野さんと紺野さんの息子さん(つまり雄志君のお父さん)から袋のかけ方を丁寧に教えてもらいました(^.^)〉



〈自分の名前を記入した袋を実にかける子ども達(^.^)紺野さん「虫に喰われてる実にはかけないんだよ」とアドバイス(^.^;)〉

1年生ウォッチング (6/14)

気持ちのよい天気にも恵まれたこの日、1年生が体育の授業で鉄棒の学習をしていました。どんな技に挑戦したのかな(^0^)/



〈先生「親指と他の4本指で鉄棒を握って…」さっそく「さる」と「前まわり」に挑戦! 〉〈すご〜い! みんな上手にできた(*^▽^*)〉

お知らせ

◇朝食について見直そう週間運動 (6/13~6/17) にご協力ありがとうございます。「朝ごはんチェック票」の「うちの人のコメント」ひとことお願いいたします。